



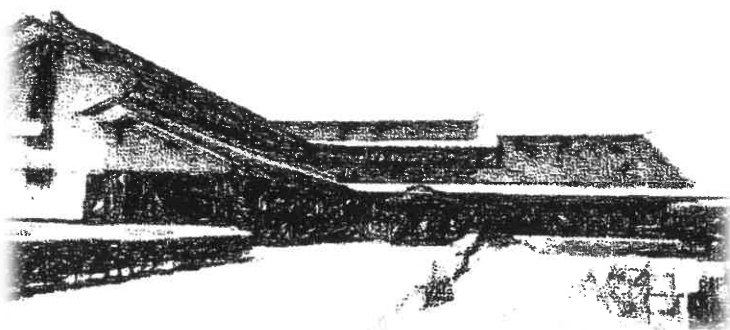
般若面がお出迎え



ミッションの答え合せに大忙し

世にも不思議な「お魔け屋敷」登場

この夏、鬼の館企画展示室に登場したのはお化け屋敷ではありません。「お魔け屋敷」です。夏休みの小学生を対象に楽しみながら鬼に親んでもらう鬼の館ならではの企画。うっすら暗い展示室を前に「怖いのか?」「何か出てくる?」と最初は不安そうな子どもたちも、クイズシート片手に館内を奔走し、自分の名前が記された鬼っこマイスター認定証を受け取っていました。



平成 28 年度企画展「お魔け屋敷」のポスターより

鬼の館平成28年度上半期をふりかえって

こどもの日わくわくイベント

5月5日に開催したこどもの日わくわくイベントは、今年も市内外から約800人の家族連れで賑わいました。恒例の鬼剣舞の着付けコーナーやようかい風船コーナー、お面の色付けコーナーは大盛況！！今年、缶バッジコーナーも仲間入り。自分で作った缶バッジを胸につけふうせんを片手にはしゃいでいるお友達や、鬼剣舞の衣装を着て大きい赤面の前で凛々しくポーズをとるお友達、その他いろいろな工作を作りお家の人に自慢するお友達など、満足した子ども達はニコニコ笑顔で館を後にしました。



缶バッジコーナー!!みんな上手に出来るかな?

大乘神楽大会

第22回大乘神楽大会は6月12日、鬼の館エントランスホールで行いました。今回は、北上市内の6保存会に加え花巻市の上根子神楽保存会を招き、全12演目を披露しました。上根子神楽保存会による鐘巻という演目では、女人禁制の鐘巻寺の参拝を断られた長者の娘が、住職の忠告を無視し参拝して蛇身へと変わり果ててしまいますが、旅の僧が法力によって調伏します。蛇身と化した娘役に観覧していた子どもがいきなりさらわれるという演出もあり、会場は大いに盛り上がりました。



美しい娘が蛇身と化します

ちょっこっと工作

夏休み期間中（7月23日から8月21日）「ちょっこっと工作」を行いました。予約不要、日替わりのメニューということで「ぬり絵うちわ」「缶バッジ」「鬼剣舞キーホルダー」作りを用意。「ぬり絵うちわ」は鬼の館のぬり絵キャラクターが印刷された厚手のノーカットシールにそれぞれ色をぬり、台紙に貼り付けうちわを完成させました。完成したうちわを手にお魔け屋敷のミッションに挑戦する子、怖くて展示室に入れないと涙しながらうちわ作りをする子など、様々な楽しみ方があったようです。



モッピーのぬり絵うちわ

鬼っこわんぱく講座「鬼剣舞体験」

今年から子ども達にもっと鬼剣舞に親んでもらえる環境をと、夏のわんぱく講座に「鬼剣舞体験」を開講しました。市内外の1年生から5年生まで10名が受講。扇を使った「三番庭の狂い」に挑戦！！5回の少ない練習に不安がありましたが、岩崎鬼剣舞指導の下、頑張った結果、ナイトミュージアム本番では全員が立派に踊りきる事が出来ました。参加した受講生は、「とても楽しく踊れた、来年も続けて参加したい」「自分が習っている鬼剣舞の演目と違う演目が踊れて嬉しかった」と感想を話してくれました。



初めての演目でしたが、受講生全員がんばりました!!

逢魔が時ナイトミュージアム

8月2日・3日に「逢魔が時ナイトミュージアム」を開催しました。昼と夜の移り変わる時間、鬼が出没するといわれる「逢魔が時」を多くの方に過ごしていただきました。

平成25年から始め、今年で4回目となるこのイベントは、昨年までとは趣向を変え、全プログラムをステージでの公演としました。2日は和賀東中学校吹奏楽部、御新田太鼓、岩崎鬼剣舞の公演や、いわさき小学校図書ボランティアによる読み聞かせのほか、わんぱく講座受講生による鬼剣舞発表と修了式

も行いました。3日は岩崎鬼剣舞スポーツ少年団による鬼剣舞、和賀大乘神楽の公演や、ピアノとフルートのコンサート、学芸員講話を行いました。

2日間とも天候に恵まれず屋内エントランスホールで開催しましたが、ステージと客席の距離が近く、鬼剣舞や神楽などではより迫力を感じられる公演となりました。また、ピアノとフルートの演奏では観客席から音楽に合わせて口ずさむ声が聞こえ、和やかな場面もありました。様々な雰囲気「逢魔が時」が流れていました。



吹奏楽演奏（和賀東中学校吹奏楽部）



鬼剣舞公演（岩崎鬼剣舞スポーツ少年団）

鬼剣舞衣装寄贈

みちのく芸能まつりの前日、平成28年8月4日に北上市相去町の岩手ヤクルト工場様から小学生用鬼剣舞衣装2組を寄贈していただきました。

当館での鬼剣舞衣装着衣体験は人気があり、幼児から小中学生まで多くの希望がありますが、小学生用が不足しているところでした。

これで当館が所有する鬼剣舞衣装は、幼児用3着、小学生用2着、中学生用3着となり多くの着衣体験希望者に対応可能となりました。



大口には安倍貞任と正任兄弟

ハロウィン

10月24日から31日まで、「鬼の館ハロウィンウィーク」を開催しました。24日のオープニングイベントでは、お菓子の提供に協力していただいた(有)かぎや菓子舗の社長である阿部大司さんをお招きし、訪れた園児たちにお菓子を渡していただき館内は子どもたちの喜ぶ声であふれていました。30日にはメインイベントとしてキーホルダーづくり、絵本読み聞かせ、ピアノとフルートのコンサートを行いました。今年度初めて開催したこのイベントですが、多くの子どもたちに楽しんでもらうことができました。



フルートのお姉さんを見習って…♪



夏の企画展「お魔け屋敷」は、夏休みの小学生を対象に楽しみながら鬼に親んでもらうことをねらいとした企画展でした。企画展示室にあるのは資料といわゆる資料の「名札」のみ。来館した小学生には、「ミッション」という名のクイズシートを用意し、常設展示室と企画展示室を行ったり来たりしながらクイズに答えてもらうしかけです。初級、中級、上級とステップアップする仕組みで、各級全問正解するごとに資料にちなんだプレゼントをお渡ししました。想定以上に大人気のこのミッション、初級にチャレンジした小学生は約1,000人。職員が知恵を絞って考えたプレゼントよりも、上級クリアで

獲得できる名前入りの「鬼っこマイスター認定証」に目をキラキラさせる小学生の皆さんの笑顔が印象的でした。

館内いたるところ鬼だらけですから、つい見落としがちな鬼の奥深さや面白さに気づいてもらえたのではないかと思います。次なる鬼っこマイスターの皆さん、来年もチャレンジお待ちしております。



ミッションは初級から上級編まで3種類

職場体験の中学生を受け入れました

鬼の館では、通常の見学のほか、学芸員実習や大学生インターンなどの職場体験も計画的に受け入れています。学芸員実習では米沢女子短期大学1名、インターンでは石巻専修大学1名、東北公益文化大学1名、城西大学1名をそれぞれ1週間受け入れました。また、江釣子中学校2年生の3名も二日間にわたり受け入れました。通常の見学では見られない博物館のバックヤードや博物館スタッフの業務を体験してもらいました。寄せられた感想を抜粋して御紹介します。

高橋祥利さん

最初にここに来たときは何の仕事があるのか、どういう感じで迎えられるのか緊張していました。社会に出たら必要なことも沢山教わりました。その中でも心に残っている言葉は「メモはこの先もとるように」です。

小原好誠さん

職場体験に参加して感じたことが二つあります。一つはコミュニケーション能力の大切さ、もう一つは説明力です。僕は何かを説明するたびにこんな説明でよかったか心配してしまっていますが、自信たっぷりに説明できるよう頑張りたいです。

堀切拓磨さん

当日はソワソワして緊張していましたが、職場の方々の会話を聞くうちに緊張が解けてきました。印象に残ったのは「皆違う仕事をしているけど、皆で支え合っている」ということと「自分の好きなことを生かす仕事はいいな」ということです。

3人とも二日間の激務に耐えそれぞれに収穫があったことがわかり、とても嬉しく感じると同時に、身近な施設で働く“人生の先輩”として身の引き締まる思いです。



自分たちで作成した企画展の看板の前で

平成28年度下半期事業のお知らせ

芸能公演

12月4日 谷地鬼剣舞保存会
3月26日 二子鬼剣舞保存会



鬼ッス・フレイミュージアム

11月～12月
ちよこつと工作(キーホルダー・缶バッジ作り)
鬼ッズ鬼剣舞の日(面作り&着衣体験)

鬼っこわんぱく講座鬼剣舞体験

1月～2月
「刀剣舞の狂い」を練習し、福豆鬼節分会で自作の鬼剣舞和紙面と衣装を身につけてステージ発表をします。
踊りの指導:岩崎鬼剣舞保存会

鬼とにらめっこスケッチの会

12月10日
小学校6年生までのお子さんを対象に、展示室で鬼の顔とにらめっこしながらスケッチするイベントを開催。作品は鬼の館が作成する「29年度カレンダー」の挿絵として使用します。

特別展・市民開放事業

会期:12月10日～3月19日

鬼学講座

2月～3月

福豆鬼節分会

平成29年2月5日(予定)
「福はうち、鬼もうち」の掛け声で豆まきや餅まきを行い、一年の福を呼び込みます。各種ゲームや芸能公演、木ボラの習俗儀礼など内容盛りだくさんの冬まつりイベントです。



※イベントに関する日時等、詳しい内容はお問い合わせください。

鬼カフェ ● 番外編



今回の鬼カフェは鬼の館の職員登場です!

4月から赴任しております館長の高橋春男です。
にぎやかな館内になるよう日々いろいろなことを企画し、まずのぼり旗を新調したのをかわきりに、お魔け屋敷の開催、ハロウィン企画などやる気満々で取り組んでおります。かつて鬼の館にきたことがある方

もぜひ足を運んでください。たくさんの鬼がおまちしております。

4月から新採用で鬼の館に配属となりました中野恵理子と申します。

鬼についての知識がほとんどなく、お客様から教えていただくこともしばしば…。先輩方に助けていただきながら勉強する日々です。鬼にまつわる文化や民俗芸能はとても深いもので、だからこそ魅了される人がたくさんいると感じます。至らない点が多くありますが頑張ってますので、どうぞよろしくお願いたします!

鬼の里だより

●企画展・特別展

<特別展>「利根山光人 鬼と民話を描く」
4月23日～7月10日 5,550人
<企画展>「お魔け屋敷」
7月30日～9月5日 5,556人

●逢魔が時ナイトミュージアム 8月2日・3日
観客296人

●鬼ZZZ・プレイミュージアム 4月1日～10月31日
和紙面づくり 参加者278人
出前講座5件 参加者227人
<ちょこっとと工作> 7月23日～8月21日
うちわづくり 参加者89人
キーホルダーづくり 参加者4人
缶バッジづくり 参加者44人

●鬼っこわんぱく講座
5月5日こどもの日わくわくイベント 参加者809人
鬼剣舞体験 参加者10人
7月3日・10日・17日・23日・31日・8月2日

●大乗神楽大会
6月12日 観客307人

●鬼の館芸能公演
4月24日 北藤根鬼剣舞 観客137人

5月4日 黒沢尻北鬼剣舞 観客126人
鬼柳鬼剣舞め組
5月22日 鬼柳鬼剣舞 観客156人
6月5日 御免町鬼剣舞ジュニア 観客142人
飯豊鬼剣舞ジュニア
6月26日 口内鬼剣舞 観客124人
7月24日 黒岩鬼剣舞 観客137人
8月6日 岩崎鬼剣舞 ※ 観客336人
8月14日 岩崎鬼剣舞 観客308人
8月28日 相去鬼剣舞 観客152人
9月25日 市野々念仏剣舞 観客49人
10月2日 黒岩鬼剣舞 観客103人
10月23日 御免町鬼剣舞 観客175人
※第55回北上みちのく芸能まつり会場として

<希望郷いわて国体・希望郷いわて大会特別芸能公演>

10月3日 村崎野大乘神楽 観客19人
10月5日 岩崎鬼剣舞 観客35人
10月8日 北藤根鬼っこ剣舞 観客57人
10月9日 和賀大乘神楽 観客52人
10月10日 鬼柳鬼剣舞 観客208人
10月22日 成田神楽 観客28人
10月24日 谷地鬼剣舞 観客104人
やさか子ども鬼剣舞

利用案内

開館時間 午前9時から午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日
・12月～3月の月曜日
・12月～3月の国民の祝日の翌日
(土・日・月曜日の場合は火曜日)
・館内整理日(11月27日～11月30日)
・年末年始(12月28日～1月4日)

入館料

区分	個人	団体	共通観覧券
一般	500円	400円	700円
高校生	240円	180円	300円
小中学生	170円	120円	200円

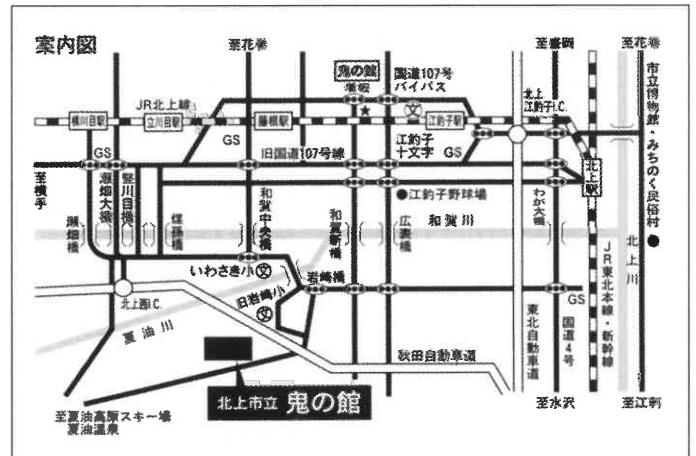


*未就学児は無料
*団体は20名以上
*共通観覧券は鬼の館の他、北上市立博物館、北上市立利根山光人記念美術館でご利用いただけます。各施設1回ずつ観覧でき、有効期限は発効日より1年間です。

学芸ルームのかたすみで・・・

近頃ちまたでは猫ブームのようですが、生まれてから数十年ずっと猫ブームの私。館にも近所の猫さんがやってきます。ゆうゆうと広い庭を横切ってどこへ行くのやら・・・

白地に頭の上に黒ブチ猫さんをひそかに「ハカセ」と呼んでいます。そんな私のお気に入り常設展示室の「大津絵・鬼の念仏」です。(明)



交通利用
・JR北上駅西口よりバスで25分
煤孫経由湯本バスターミナル行「岩崎橋」
下車徒歩10分(平日のみ運行)
・JR北上駅より車で20分
・東北自動車道「北上江釣子 I.C.」秋田自動車道「北上西 I.C.」よりともに車で15分



北上市立鬼の館だより

第45号 2016.11.30

編集・発行 北上市立鬼の館

〒024-0321 北上市和賀町岩崎16地割131番地

TEL 0197(73)8488 FAX 0197(73)8508